

## 相田裕「GUNSLINGER GIRL」“改造”と“再生”の10年展 ①

### 壁展示

表紙イラスト出力 16 点

大型モノクロ出力原稿 8 点(11 巻 p61-p62, 14 巻 p12-p13, 14 巻 p98-p99, 15 巻 p132-p133)

モノクロ出力原稿 30 点

### テーブル型ケース展示

第1期：出力原画(13巻 P110-111), ネーム(13巻 p110-111)

第2期：出力原画(12巻 P146-147), ネーム(12巻 P146-147)

WACOM Smart Scroll(PC用トラックボール, ワコム, 2003年)

Adobe Photoshop5.5(PC用ソフト, アドビシステムズ, 1999年)

写真(仕事机の様子)

アレッサンドロのサングラス

ロベルタのタバコ

1/43 ミニカー(Porsche Boxster S, Ferrari 456GT, Fiat Panda Van カラビニエリパトカー)

### 台付ケース

出力原稿(6巻 p68), モデルガン(SIG SAUER P239), 洋服(作画参考品)

### 映像展示

1. 単行本表紙ギャラリー(作者コメント付), 2. ヴェネツィアの戦いと取材写真

### その他

展示用描き下ろしイラスト, 制作工程(相田裕, 2013年)

### 展示期間

期間：2013年10月11日(日)～2014年1月26日(日)

第1期：2013年10月11日(日)～2013年12月2日(月)

第2期：2013年12月6日(金)～2014年1月26日(日)

休館日：毎週火・水・木曜(ただし祝日は開館) 11月1日(明治大学創立記念祝日)、

12月24日～1月4日(冬期休暇)、1月17日(明治大学創立記念日)

※特別整理などで休館する場合があります。当館HP、もしくは開館日に電話にてご確認ください。

### 関連トークイベント

#### ■変わりゆく『GUNSLINGER GIRL』の描写を読む

講師：泉信行(マンガ研究者)

日時：10月19日(土) 16:00～17:30

場所：米沢嘉博記念図書館 2階閲覧室

料金：無料 ※会員登録料(300円～)が別途必要です。

#### ■「相田裕が教える実践マンガの描き方」

講師：相田裕(マンガ家)、伊藤剛(東京工芸大学マンガ学科准教授)

日時：11月16日(土) 13:00～16:00

場所：東京工芸大学 マンガ学科 中野キャンパス

料金：無料

受講資格：学生(高校生以上)

※申し込みは締め切られました。

#### ■相田裕×水城せとなトークショー

講師：相田裕(マンガ家)・水城せとな(マンガ家) 進行：藤本由香里(明治大学准教授)

日時：2014年1月25日(土) 17:00～18:30

場所：明治大学 リバティータワー3階 1031教室

料金：無料

※スケジュール・内容については変更の可能性があります。

※関連雑誌・単行本・同人誌を2階閲覧室でご覧になれます。

米沢嘉博記念図書館

2013年度 第2回 企画コーナー展示品リスト

# 相田裕「GUNSLINGER GIRL」 “改造”と“再生”の10年展

## 展示期間

2013年10月11日(金)～2014年1月26日(日)

第1期：2013年10月11日(日)～2013年12月2日(月)

第2期：2013年12月6日(金)～2014年1月26日(日)

## 主催

明治大学 米沢嘉博記念図書館

## 協力

株式会社 KADOKAWA

相田裕の「GUNSLINGER GIRL」は、2002年「少女に与えられたのは大きな銃と小さな幸せ」という印象的なコピーから始まり、政府の公安組織と反政府組織の熾烈な戦いを描いて、2012年に幕を閉じた。物語の舞台は架空のイタリアである。

改造され戦いに身を投じる少女たちと、彼女たちを指導する大人の二人組「フラテッロ」に、最終的に与えられた幸せとは何か。

本展では、完結まで10年にわたる作者の営為と創意に“改造”と“再生”という視点から迫り、「GUNSLINGER GIRL」の果たした大きな意義を提示する。

相田裕「GUNSLINGER GIRL」“改造”と“再生”の10年展 展示品リスト②

R008	R007	R006	R005	R004	R003	R002	R001
<ul style="list-style-type: none"> <li>『コミック電撃大王』2012年11月号(アスキー・メディアワークス)</li> <li>「figma ヘンリエッタ」(原型 浅井真紀 発売 マックスファクトリー、販売 グッドスマイルカンパニー、2013年)</li> <li>「にいてんごむっ(キャラアニ、2013年)6種</li> <li>「にいてんご であらっくす(コミック電撃大王2012年7月号特別誌上付録および誌上通販、キャラアニ)3種</li> <li>「にいてんご20周年セット(アスキー・メディアワークス、2013年)</li> <li>iPad映像「相田裕ツイッターイラスト」より</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>『コミック電撃大王』2011年6月号、2012年7月号(アスキー・メディアワークス、2011年、2012年)</li> <li>グラフィック(電撃大王2012年7月号誌上通販)4種</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>『コミック電撃大王』2009年9月号(アスキー・メディアワークス)</li> <li>オルゴール GUNSLINGER GIRL IL TEATRINO「たった1つの想い」(電撃大王2008年4月号誌上通販)</li> <li>iPad映像「電撃ヒロインズギャラリー」(電撃大王2009年6月号付録)より</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>『コミック電撃大王』2008年2月号、2008年4月号(メディアワークス)</li> <li>「GUNSLINGER GIRL 1/8スケール トリエラ」(マックスファクトリー、原型:間崎裕介(桜前線)、2011年)</li> <li>「GUNSLINGER GIRL 1/8スケール ヘンリエッタ」(マックスファクトリー、原型:yr、2006年/再販2011年)</li> <li>「OVA GUNSLINGER GIRL IL TEATRINO リブレット」(電撃大王2008年4月号付録、アスキー・メディアワークス)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>『コミック電撃大王』2004年12月号、2006年9月号(メディアワークス)</li> <li>「Pキャラ ガンスリンガー・ガール ヘンリエッタ Ver.」(発売:メディアワークス、製造:GSIクレオス、2005年、「コミック電撃大王」2004年12月号他通販)2点</li> <li>「電撃4コマ」(コミック電撃大王2008年8月号付録、アスキー・メディアワークス)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>『コミック電撃大王』2003年11月号、2004年5月号(メディアワークス)</li> <li>「GUNSLINGER GIRL Vol.0」(コミック電撃大王2004年5月号付録DVD、メディアワークス)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>『コミック電撃大王』2003年8月号(メディアワークス)</li> <li>ガレージキット「ヘンリエッタジェラート」(アミエ・グラン、2005年)</li> <li>「ヘンリエッタ アッサルト」(アミエ・グラン、2007年)</li> <li>ソリッドワークスコレクションDX ガンスリンガー・ガール ヘンリエッタ/トリエラ(トイズワークス、2007年)</li> </ul>	<p>「コミック電撃大王」とグッズ類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『コミック電撃大王』2002年7月号、(メディアワークス)</li> <li>『電撃王』1993年2月号(創刊号)(メディアワークス、1993年)</li> <li>『電撃玉』(電撃王1993年2月号付録、メディアワークス)</li> <li>「GUNSLINGER GIRL」1巻(メディアワークス、電撃コミックス、2002年)</li> </ul>
<p>第1期 アンジェリカとマルコーの“再生”</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(9巻p117)</li> </ul> <p>第2期 クラエスの“改造”</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(11巻p9)</li> <li>iPad映像</li> </ul>	<p>第1期 ヘンリエッタの“改造”とジョゼ③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(6巻p47)</li> </ul> <p>第2期 リコの“改造”とジャン③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(10巻p164)</li> </ul>	<p>第1期 ヘンリエッタの“改造”とジョゼ②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(1巻p168)</li> </ul> <p>第2期 リコの“改造”とジャン②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(2巻p112)</li> </ul>	<p>第1期 ヘンリエッタの“改造”とジョゼ①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(1巻p117)</li> <li>iPad映像</li> </ul> <p>第2期 リコの“改造”とジャン①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(1巻p72)</li> <li>iPad映像</li> </ul>	<p>第1期 トリエラの“改造”とヒルシヤ③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(7巻p131)</li> </ul> <p>第2期 ペトルーシユカの“改造”とアレッサンドロ③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(8巻p110)</li> </ul>	<p>第1期 トリエラの“改造”とヒルシヤ②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(5巻p150)</li> <li>iPad映像</li> </ul> <p>第2期 ペトルーシユカの“改造”とアレッサンドロ②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(6巻p171)</li> <li>iPad映像</li> </ul>	<p>第1期 トリエラの“改造”とヒルシヤ①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(3巻p103)</li> </ul> <p>第2期 ペトルーシユカの“改造”とアレッサンドロ①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(8巻p9)</li> </ul>	<p>第1期 ラシエルによるトリエラの“再生”</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(7巻p133)</li> <li>iPad映像</li> </ul>
<p>R024</p> <p>担当官たちの苦悩と“再生”</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(12巻p135)</li> </ul>	<p>R023</p> <p>「条件付け」の洗脳と感情の在り処</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(14巻p86-p87)</li> <li>iPad映像</li> </ul>	<p>R022</p> <p>少女の姿をした“改造”</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出力原稿(9巻p23)</li> </ul>	<p>R021</p> <p>デビュー作からの一貫したテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「FLOWERS」ネームノート</li> <li>「FLOWERS」出力パネル</li> <li>『コミックメガフリーク』Vol.3(FOX出版、2000年、切抜き)</li> </ul>	<p>R020</p> <p>「GUNSLINGER GIRL」の登場</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『GUNSLINGER GIRL』(1998年)</li> <li>『GUNSLINGER GIRL2』(1999年)</li> <li>『GUNSLINGER GIRL コレクション』(1999年)</li> <li>『GUNSLINGER GIRL パスタの国の王子様』(1999年)</li> <li>『Idle talk』(2000年)</li> <li>『GUNSLINGER GIRL コレクション2』(2002年)</li> </ul> <p>※全て、著 相田裕 発行 JEWEL BOX</p>	<p>R019</p> <p>「改造」の系譜③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『鋼の錬金術師』1巻(荒川弘 エニックス、2002年)</li> <li>『最終兵器彼女』1巻(高橋しん、小学館、2000年)</li> <li>『劇場版 魔法少女まどか☆マギカ KEY ANIMATION NOTE extra 始まりの物語 永遠の物語』(シャフト、2013年)</li> </ul>	<p>R018</p> <p>「改造」の系譜②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『攻殻機動隊』1巻(士郎正宗 講談社、1991年)</li> <li>『銃夢』1巻(木城ゆきと、集英社、1992年)</li> <li>『アニメコミックス 万能文化猫娘』1巻(高田裕三、双葉社、1998年)</li> </ul>	<p>R017</p> <p>「改造」の系譜①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『8マン』1巻(桑田次郎、平井和正/原作、秋田書店、1980年)</li> <li>『サイボーグ009』1巻(石森章太郎、秋田書店、1968年)</li> <li>『仮面ライダー』1巻(石森章太郎、朝日ソノラマ、1984年)</li> <li>『銀河鉄道999』3巻(松本零士、少年画報社、1978年)</li> </ul>
<p>R032</p> <p>相田裕の同人誌③</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『バーサス・アンダースロー』(2009年)</li> <li>『チェンジ・オブ・ペース』(2009年)</li> <li>『ダッシュ・ダッシュ!』(2010年)</li> <li>『ダッシュ・ダッシュ!2』(2010年)</li> <li>『ドローイング・バーサス・アンダースロー』(2011年)</li> <li>『バーサス・アンダースロー 総集編』(2012年)</li> <li>『バーサス・アンダースロー ランチブレイク』(2009年)</li> <li>『バーサス・アンダースロー ランチブレイク2』(2013年)</li> </ul> <p>※全て、著 相田裕 発行 JEWEL BOX</p>	<p>R031</p> <p>相田裕の同人誌②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>合同誌『marionette 少女人形』(相田裕 他、人形茶館/JEWEL BOX、2000年)</li> <li>『VIEW POINT』(相田裕、JEWEL BOX、2001年)</li> <li>『Coup de Coeur』(相田裕、JEWEL BOX、2003年)</li> <li>『モンマルトルの天使』(相田裕、JEWEL BOX、2004年)</li> <li>『美しい椅子』(相田裕/遠藤高弘、tetrastation、2004年)</li> </ul>	<p>R030</p> <p>相田裕の同人誌①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『TATAKAMONOTATI』(2000年)</li> <li>『TATAKAMONOTATI』2(2000年)</li> <li>『TATAKAMONOTATI』3(2003年)</li> <li>『TATAKAMONOTATI』4(2004年)</li> <li>『たたかうものたち』5(2005年)</li> <li>『ITALIA 2005-2006』(2007年)</li> </ul> <p>※全て、著 相田裕 発行 JEWEL BOX</p>	<p>R029</p> <p>アニメ「GUNSLINGER GIRL」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>DVD「GUNSLINGER GIRL」Volume1~3バンダイ、2004年)</li> <li>DVD「GUNSLINGER GIRL」IL TEATRINO1~7巻(メディアファクトリー、2008年)</li> <li>OVA「GUNSLINGER GIRL-IL TEATRINO」(メディアファクトリー、2008年)</li> <li>ドラマCD「GUNSLINGER GIRL sonorob 壁の向こう、世界の果て」(メディアワークス/マーベラスエンターテイメント、2007年)</li> <li>「GUNSLINGER GIRL Image Album Poca felicitia」(マーベラスエンターテイメント、2005年)</li> <li>「GUNSLINGER GIRL Image Album Poca felicitia」(マーベラスエンターテイメント、2005年)</li> <li>「ガンスリンガー・ガール デスクトップアクセサリ」(マーベラスインタラクティブ、2003年)</li> </ul>	<p>R028</p> <p>BITTERSWEET FOOLS</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Windows版「BITTERSWEET FOOLS」(minor1、2001年)</li> <li>Windows版「BITTERSWEET FOOLS」リパッケージ版(minor1、2005年)</li> <li>PlayStation2版「BITTERSWEET FOOLS」SIMPLE2000シリーズVol.9(minor1、2002年)</li> <li>Dreamcast版「BITTERSWEET FOOLS」SIMPLE2000シリーズVol.9(minor1、2002年)</li> <li>同人誌『felice』(相田裕、JEWEL BOX、2002年)</li> <li>「BITTERSWEET FOOLS Dolce」(ツーフアィブレコード、2003年)</li> <li>『Bug Bug増刊 攻略電脳アイドル』Vol.16(マガジマガジン、2001年)</li> </ul>	<p>R027</p> <p>大学からデビューまで</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>明治大学漫画研究会誌</li> <li>「Kano」T. C. G. (ティーアイ東京、2001年)カード3枚「軍服舞」</li> <li>「パワアタック」、「スケッチブック」</li> <li>「CG ネットワークーズ自選作品集IX 65人のCG作者とフリーソフト作者」(PIRICA 監修、ソフトバンク、1998年)</li> <li>「電 零設定原画集」(コンパス、1996年)</li> </ul>	<p>R026</p> <p>相田裕とTRPG</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>『ソード・ワールドRPG』(富士見ドラゴン・ブック、水野良、富士見書房、1989年)</li> <li>「ソード・ワールドRPG用キャラクターシート」(直筆)</li> <li>「ソード・ワールドRPGマップ」2点(直筆、方眼紙)</li> <li>『D&amp;Dがよくわかる本 ダンジョンズ&amp;ドラゴンズ入門の書』(富士見ドラゴン・ブック、黒田幸弘、富士見書房、1987年)</li> <li>『Role&amp;Root』Vol.50(新紀元社、2008年)</li> </ul>	<p>R025</p> <p>相田裕を育てたもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>CD「Y's PERFECT COLLECTION」(日本ファルコム、1990年)</li> <li>ファミリーコンピュータ用ソフト「ファイアーエムブレム」(任天堂、1990年)</li> <li>「秘蔵傑作ファミ&amp;イーリー 特別編」(RPGマガジン1993年8月号別冊、ホビージャパン)</li> <li>『ロードス島戦記 灰色の魔女』(水野良、角川書店、1988年)</li> <li>『クレグオン ヴェイスの盲点』(野尻抱介、富士見書房、1992年)</li> </ul>